



新学期がスタートし、学校生活には慣れてきましたか？勉強や部活で毎日忙しいでしょうが、息抜きにぜひ読書をして下さい。たくさんの感動や学びが得られることでしょう。

どんな本を読んでいいかわからない・・・そんな相談も受け付けています。公共図書館に足を運んでみてください。

## 県立図書館に最近入った本から、 高校生におすすめの本を紹介します！



### 「ホケツ！」

小野寺 史宜／著  
祥伝社／発行  
資料コード 115471245

高校3年生の大地はずっとサッカー部の補欠。一緒に暮らす叔母さんや母親には試合で活躍していると嘘をついている。

補欠であることへの劣等感を感じつつも、本当にサッカーが好きで、チームのためにサポート役を買って出ている。そんな大地が、サッカー部で起こった問題や、離婚した父親との再会などを通して自分を見つめなおし、成長していく青春ストーリー。

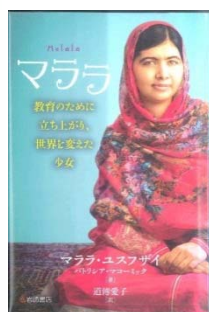


### 「10代の憲法な毎日」

伊藤 真／著  
岩波書店／発行  
資料コード 120753496

憲法と聞くと難しそうなイメージが湧いてくる方も多でしょう。しかし、自分の生活に当てはめて考えると、とっても身近に感じます。

茶髪にするのはルール違反か、といった学校での自由と権利についてや、家庭で門限を決められたり、小遣いを制限されることは憲法の観点から見てどうなのか、など先生と生徒の対話方式で分かりやすく書かれています。



### 「マララ」

マララ・ユスフザイ／著  
岩崎書店／発行  
資料コード 120754536

2014年、史上最年少でノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイ自身による初めての書き下ろし手記。みなさんと同世代のマララが現在もイスラム武装勢力を恐れずに女性が教育を受ける権利を訴え続けています。

勇気ある行動に深い感銘を受け、世界平和のために私たちにできることはないかと考えさせられる1冊です。



### 「おだまり、ローズ」

ロジーナ・ハリソン／著  
白水社／発行  
資料コード 115410953

イギリスで初の女性国会下院議員となった大富豪の子爵夫人レディ・アスター付きメイドになったローズ（＝著者）。パワフルで毒舌家の夫人と、メイドでありながらも口答えをしたり、皮肉を言ったりするローズのバトルは笑いどころ満載です。

バトルの中にもお互いに深い愛情が感じられ、笑いあり、涙ありの回想録となっています！

## 読んでみよう

## 今月のテーマ 海外文学

\*県立図書館にはおすすめの資料がたくさんあります！毎月テーマを決めて紹介していきます。



海外文学を読むと日本とは違う文化や考え方に触れることができます。今回おすすめの2冊はどちらも読みやすくも、深く考えさせられる作品です。ぜひ読んでみて下さい！



### 「豚の死なない日」

ロバート・ニュートン・ベック／著  
白水社／発行  
資料コード 112326806

ヴァーモントの貧しい農家で育つ少年ロバートは知人の牛の出産を助けたお礼に子豚のピンキーを譲り受け、大切に育てていた。しかし、家計のためにやむを得ずピンキーを殺すことになり、その場に立ち会うことになる。

命の大切さや、貧しくとも強く生きていくことを教えてくれる一冊です。

子供から大人まで全米150万人が感動した大ロングセラー！



### 「誰が石を投げたのか？」

ミリアム・フレスラー／著  
さ・え・ら書房／発行  
資料コード 120002787

生まれつき足が不自由なトーマスは反肉な少年に育った。

5人の兄弟と両親、経済的にも恵まれ、一見幸福な家庭に見えた。しかし、仕事が忙しく家に帰らない父、小言が多く、成績の悪い弟フリーダーにきつく当たる母親、家を出たがる姉・家族の関係は壊れつつあった。そんなある日、弟のフリーダーが自殺する。

弟が死んだのは誰のせい？自分に非はなかったか？その問いに苦しくとも向き合い、成長していくトーマスと家族の再生を書いた物語。



## MAMETISIKI

図書館をつかいこなそう

## 県立図書館の本を学校図書館で借りることができます

県立図書館の本が読みたいけど学校が忙しかったり、遠くに住んでいてなかなか借りに来られないみなさん、学校図書館で申し込むと県立図書館の本を学校で借りることができます！ぜひお気軽にご利用ください。

(詳しくは学校の図書館担当の先生にお問い合わせください。)



■編集■ 佐賀県立図書館 企画課 図書館ネットワーク担当 (0952-24-2900)

◎この通信はHPにも掲載しています。蔵書検索もできます。☞<http://www.tosyo-saga.jp/kentosyo/>

お問い合わせはこちらまで。

